

修学・就学支度・修業資金 貸付・償還(例) 【令和6年度随時、令和7年度入学用】

資金種別	学校等種別			貸付限度額 ()内は特別の事情がある場合(注1)			標準的償還計画(償還例)		
	学校	公・私立	通学	期間	月額	総額	期間	月額	(初回額)
修学	高校 専修学校 (高等課程)	国公立	自宅	3年間	18,000 (27,000)	648,000 (972,000)	6年間 (72回)	9,000 (13,500)	9,000 (13,500)
			自宅外		23,000 (34,500)	828,000 (1,242,000)		11,500 (17,250)	11,500 (17,250)
		私立	自宅		30,000 (45,000)	1,080,000 (1,620,000)		15,000 (22,500)	15,000 (22,500)
			自宅外		35,000 (52,500)	1,260,000 (1,890,000)		17,500 (26,250)	17,500 (26,250)
	高等専門 学校	国公立	自宅	5年間 (注2)	21,000 (31,500)	1,260,000 (1,890,000)	10年間 (120回)	10,500 (15,750)	10,500 (15,750)
			自宅外		22,500 (33,750)	1,350,000 (2,025,000)		11,250 (16,875)	11,250 (16,875)
		私立	自宅		32,000 (48,000)	1,920,000 (2,880,000)		16,000 (24,000)	16,000 (24,000)
			自宅外		35,000 (52,500)	2,100,000 (3,150,000)		17,500 (26,250)	17,500 (26,250)
	専修学校 (専門課程)	国公立	自宅	2年間	45,000 (67,500)	1,080,000 (1,620,000)	5年間 (60回)	18,000 (27,000)	18,000 (27,000)
			自宅外		52,000 (78,000)	1,248,000 (1,872,000)		20,800 (31,200)	20,800 (31,200)
		私立	自宅		59,500 (89,000)	1,428,000 (2,136,000)		23,800 (35,600)	23,800 (35,600)
			自宅外		84,500 (126,500)	2,028,000 (3,036,000)		33,800 (50,600)	33,800 (50,600)
	短期大学	国公立	自宅	2年間	45,000 (67,500)	1,080,000 (1,620,000)	5年間 (60回)	18,000 (27,000)	18,000 (27,000)
			自宅外		64,500 (96,500)	1,548,000 (2,316,000)		25,800 (38,600)	25,800 (38,600)
		私立	自宅		62,500 (93,500)	1,500,000 (2,244,000)		25,000 (37,400)	25,000 (37,400)
			自宅外		87,500 (131,000)	2,100,000 (3,144,000)		35,000 (52,400)	35,000 (52,400)
	大学	国公立	自宅	4年間	47,500 (71,000)	2,280,000 (3,408,000)	10年間 (120回)	19,000 (28,400)	19,000 (28,400)
			自宅外		72,500 (108,500)	3,480,000 (5,208,000)		29,000 (43,400)	29,000 (43,400)
		私立	自宅		72,500 (108,500)	3,480,000 (5,208,000)		29,000 (43,400)	29,000 (43,400)
			自宅外		97,500 (146,000)	4,680,000 (7,008,000)		39,000 (58,400)	39,000 (58,400)
	大学院	修士課程		2年間	132,000	3,168,000	10年間	26,400	26,400
		博士課程		3年間	183,000	6,588,000	(120回)	54,900	54,900
	専修学校 (一般課程)			2年間	33,000 (49,500)	792,000 (1,188,000)	5年間 (60回)	13,200 (19,800)	13,200 (19,800)
	修業	据置期間1年		5年以内	68,000	4,080,000	6年間 (72回)	56,666	56,714

修学・就学支度・修業資金 貸付・償還(例) 【令和6年度随時、令和7年度入学用】

資金種別	学校等種別			貸付限度額 ()内は特別の事情がある場合(注1)			標準的償還計画(償還例)		
	学校	公・私立	通学	期間	月額	総額	期間	月額	(初回額)
就学支度	高校 専修学校 (高等課程) (一般課程) <small>※一般課程は公立のみ</small>	国公立	自宅	-----		150,000	6年間 (72回)	2,083	2,107
			自宅外			160,000		2,222	2,238
		私立	自宅			410,000		5,694	5,726
			自宅外			420,000		5,833	5,857
	高専 大学・短大 専修学校 (専門課程)	国公立	自宅	-----		410,000	10年間 (120回)	3,416	3,496
			自宅外			420,000		3,500	3,500
		私立	自宅			580,000		4,833	4,873
			自宅外			590,000		4,916	4,996
	大学院	国公立		-----		420,000	10年間	3,500	3,500
		私立		-----		590,000	(120回)	4,916	4,996
	修業施設	中学卒業	自宅	-----		150,000	5年間 (60回)	2,500	2,500
			自宅外			160,000		2,666	2,706
		高校卒業	自宅			272,000		4,533	4,553
			自宅外			282,000		4,700	4,700

※就学支度資金・・・小学校:64,300円、中学校:81,000円 ただし、所得税が課せられていない者
 (注1) 修学資金の特別の事情がある場合とは、医学部、薬学部等通常の学部と比較して学費がかさむ場合
 (注2) 高等専門学校の修学資金については、4年目、5年目の月額を増額することが可能です。
 (注3) 高等教育の修学支援制度との調整は下記のとおり

対象の学校種別：大学・短大・専門学校・高等専門学校（大学院は対象外）

＜修学資金＞

・高等教育の修学支援制度で、給付型奨学金を受給した場合や、授業料の減免を受けた場合
 貸付限度額()内の額)から受給額・減免額を差し引いた残額を修学資金貸付金限度額とする

＜就学支度資金＞

・高等教育の修学支援制度で、入学金の減免を受けた場合
 貸付限度額から減免額を差し引いた額を就学支度資金貸付金限度額とする。

貸付申請時に、高等教育の修学支援制度による支援額が不明であり、一度、母子父子寡婦福祉資金の貸付を受け、その後、給付型奨学金の受給や授業料・入学金の減免を受けた場合、受給額・減免額と貸付金との合計額が貸付限度額を超えた金額の返納をしていただきます。また、支援を受けた日以降の貸付金の減額や停止の可能性があります。